



消防千葉

2025 No.610 令和7年7月号

目次

巻頭言 (印西地区消防組合 消防本部 消防長)	2
令和7年度 定時理事会・定時評議員会の開催	3
令和7年度 千葉県消防協会役員・評議員等名簿	4
令和7年度 消防(局)長・団長名簿	5
令和7年度 千葉県少年女性防火委員会及び千葉県女性防火クラブ連絡協議会を開催	6
第50回消防救助技術千葉県大会	7
わが町の消防団 (松戸市消防団・富里市消防団)	8・9
東西南北	10～13
日々の動き	14



第45回九都県市合同防災訓練 千葉県会場 (いすみ市)

巻 頭 言

「～まちの砦であり続けるために～」

印西地区消防組合 消防長 佐藤 秀行



印西地区消防組合は、千葉県北西部に位置する印西市と白井市を管轄する広域消防組織として、昭和47年（1972年）に設立されました。50年が過ぎ現在両市は人口173,000人を超える急成長をする中、職員数279名の組織体制で日夜地域の「安心」と「安全」を守る中核的な存在として、火災・救急・救助活動に加え、防災啓発や地域とのつながりを大切にした取り組みを続けています。

消防本部は、北総台地の安定した地盤を有する印西市牧の原に位置し、都市化が進み大型商業施設、データセンター及び大型物流センターが立ち並ぶエリアと自然豊かな里山が共存する広範なエリアに、7か所の消防署を配置し、災害発生時には迅速かつ的確な対応を実現する体制が整えられています。平常時からの備えと現場対応の確かさが、地域からの厚い信頼につながっています。

まちの砦であり続けるために、装備の近代化にも力を入れており、2025年1月には高規格救急自動車を、3月には救助工作車（Ⅱ型）を更新配備しました。こうした高性能な車両を活用し、現場で活動する隊員たちは日々厳しい訓練を重ね、体力・技術・判断力を高めながら、市民の命を守る最前線に立っています。

また、印西地区消防組合では、火災現場において収去した残渣物や電化製品を詳細に見分するための分析機器を活用し、科学的根拠をもとに原因を究明し、そこで得た情報を消防機関はもとより、製造事業者や地域住民にフィードバックすることで類似火災の防止や消火活動に活かしています。さらに、地域住民、地元企業、消防団や自治体と密接に連携し、地域に根ざした防災・防火活動の推進にも力を入れ、自助、共助、公助と災害時に的確な行動が取れるような地域づくりを目指しています。

防災・防火教育や啓発活動も積極的に行っており、各種防災・防火訓練や、地域の催し物などを通じて、世代を問わず幅広い住民の防災・防火意識の向上を支援し、また、学校での出前授業、特に幼少期防火教育を通じて、防火意識の向上、消防の役割や災害への備えについて理解を深めてもらうことで、未来の地域防災リーダーの育成にもつなげています。

消防職員の採用にも力を入れており、「地域のために働きたい」という志を持つ人材を積極的に受け入れています。採用情報は公式サイトや広報紙などで随時公開しており、消防という使命ある仕事に挑戦したいと考える人々の背中を力強く後押ししています。

今後も印西地区消防組合は、「いのちを守るまちの砦」として、印西市・白井市の皆さまの信頼に応えるため、地域とともに歩みながら、災害に強く、安全で安心なまちづくりの実現に向けて全力で取り組んでまいります。

令和7年度(公財)千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会の開催

(公財) 千葉県消防協会の令和6年度収支決算等を議決。

令和7年5月30日、令和7年度(公財)千葉県消防協会の定時理事会が千葉市内で開催されました。

石橋会長のあいさつ後、辞任により欠員となっていた副会長の選定が行われ、根本理事(印旛支部)、横須賀理事(千葉支部)、市村理事(消防長会)が選定されたほか、新たに役員となられた皆様へ委嘱状の交付が行われました。

再開後、令和6年度事業報告及び収支決算など8議案について審議が行われ、全議案とも承認及び決議されました。

また、6月26日に開催された定時評議員会においては、3議案について審議が行われ、全ての議案について原案のとおり決議されました。



定時理事会

【定時理事会】

◆議 案

議案第1号：公益財団法人千葉県消防協会副会長の選定について

議案第2号：公益財団法人千葉県消防協会会長の職務を代行する順序について

議案第3号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会事業報告について

議案第4号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会収支決算について

議案第5号：公益財団法人千葉県消防協会の常勤役員体制の変更について

議案第6号：公益財団法人千葉県消防協会役員報酬等支給規程の一部改正について

議案第7号：公益財団法人千葉県消防協会顧問の推薦について

議案第8号：公益財団法人千葉県消防協会定時評議員会の開催について

◆報告事項

令和7年4月以降の職務の執行状況について



委嘱状交付

【定時評議員会】

◆議 案

議案第1号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会事業報告について

議案第2号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会収支決算について

議案第3号：公益財団法人千葉県消防協会役員報酬等支給規程の一部改正について



定時評議員会

令和7年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿

令和7年6月26日現在

		職 名	氏 名	備 考
役 員		会 長	石橋 毅	(公財)千葉県消防協会
		副 会 長	市村 裕二	千葉県消防長会会長(千葉市消防局長)
			吉野 隆志	安房支部長(館山市消防団長)
			鎌倉 博光	東葛飾支部長(船橋市消防団長)
			根本 貴博	印旛支部長(栄町消防団長)
			横須賀隆行	千葉支部長(市原市消防団長)
		理 事	河上 茂	(公財)千葉県消防協会
			工藤 和明	香取支部長(香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長)
			加瀬 一雄	海匝支部長(旭市消防団長)
			橋本 吉保	山武支部長(東金市消防団長)
			関野 富男	長生支部長(長生都市広域市町村圏組合消防団長)
			露崎 信夫	夷隅支部長(いすみ市消防団長)
			細野 暢	君津支部長(木更津市消防団長)
			尾花 隆男	千葉県消防長会(栄町消防本部消防長)
			田村 和弘	千葉県消防長会(君津市消防本部消防長)
			宮川 江美	千葉県防災危機管理部消防課長
			横田 裕之	千葉県消防学校長
		専 務 理 事	伊藤 亮一	(公財)千葉県消防協会
		常 務 理 事	小神野光俊	(公財)千葉県消防協会
		監 事	梅澤 一雄	東葛飾支部(流山市消防団長)
			宮本 浩	印旛支部(印西市消防団長)
			高梨 俊治	千葉県消防長会(浦安市消防本部消防長)
			草薨 信久	公認会計士
評 議 員	支 部 名	千 葉	鈴木 憲一	習志野市消防本部消防長
			中村 洋一	千葉市消防団長
		東 葛 飾	本田 鉄二	柏市消防局長
			飯田 喜治	鎌ヶ谷市消防団長
		印 旛	中村 健司	富里市消防本部消防長
			藤崎 和彦	成田市消防団長
		香 取	増田 和久	香取広域市町村圏事務組合消防本部消防長
			高橋 浩一	香取広域市町村圏事務組合東庄町消防団長
		海 匝	卯月 紀明	銚子市消防本部消防長
			大関 昌宏	匝瑳市消防団長
		山 武	戸田 正哲	山武都市広域行政組合消防本部消防長
			川島 光男	横芝光町消防団長
		長 生	丸 宏史	長生都市広域市町村圏組合消防本部消防長
			城竹 貞治	長生都市広域市町村圏組合消防団副団長
		夷 隅	藤平 欣也	夷隅都市広域市町村圏事務組合消防本部消防長
			黒川 民雄	勝浦市消防団長
		安 房	須藤 和英	安房都市広域市町村圏事務組合消防本部消防長
			海老谷 厚	鴨川市消防団長
		君 津	庄司 健一	富津市消防本部消防長
			澤田 正弘	富津市消防団長

新たに就任した(公財)千葉県消防協会の顧問

芝岸 弘(前副会長:前銚子市消防団長) 白井 一広(前副会長:前千葉市消防局長)
 佐藤 薫(前副会長:前千葉市消防団長) 丸 彦衛(前理事:前栄町消防本部消防長)
 斎藤 達弥(前監事:前佐倉市消防団長)

令和7年度 消防(局)長

令和7年4月1日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	市村 裕二	流山市消防本部	須藤 恭成
市川市消防局	吉村 和弘	市原市消防局	善場 吉洋
銚子市消防本部	卯月 紀明	八千代市消防本部	大澤 正浩
船橋市消防局	石森 昌明	山武郡市広域行政組合消防本部	戸田 正哲
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	須藤 和英	旭市消防本部	常世田昌也
木更津市消防本部	宗政 靖	君津市消防本部	田村 和弘
香取広域市町村圏事務組合消防本部	増田 和久	鎌ヶ谷市消防本部	矢ノ目健二
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	丸 宏史	富津市消防本部	庄司 健一
野田市消防本部	須田 光浩	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	藤平 欣也
松戸市消防局	林 一郎	四街道市消防本部	関 知晴
習志野市消防本部	鈴木 憲一	浦安市消防本部	高梨 俊治
柏市消防局	本田 鉄二	印西地区消防組合消防本部	佐藤 秀行
我孫子市消防本部	宮崎 治	袖ヶ浦市消防本部	鈴木真紀夫
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	平山 雅己	富里市消防本部	中村 健司
成田市消防本部	松尾 芳幸	栄町消防本部	尾花 隆男
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	大木 利貞		

令和7年度 消防団長

令和7年4月1日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	中村 洋一	海匝支部	銚 子 市	伊藤 義則
	習 志 野 市	飯田 裕一		匝 瑳 市	大関 昌宏
	市 原 市	横須賀隆行		旭 市	加瀬 一雄
	八 千 代 市	長岡 勇	山武支部	東 金 市	橋本 吉保
東葛飾支部	市 川 市	岡本 宜幸		山 武 市	高田 淳
	船 橋 市	鎌倉 博光		大 網 白 里 市	小倉 光夫
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	齊藤 晃久
	野 田 市	木名瀬訓光		芝 山 町	松本 重之
	柏 市	鈴木 哲		横 芝 光 町	川島 光男
	流 山 市	梅澤 一雄	長生支部	長生郡市広域市町村圏組合	関野 富男
	我 孫 子 市	鈴木 誠	夷隅支部	勝 浦 市	黒川 民雄
	鎌 ヶ 谷 市	飯田 喜治		い す み 市	露崎 信夫
印旛支部	浦 安 市	大川 三敏		大 多 喜 町	須金 昭夫
	成 田 市	藤崎 和彦	安房支部	御 宿 町	石井 博之
	佐 倉 市	飯島 久義		館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	山崎 英企		鴨 川 市	海老谷 厚
	八 街 市	福田 昌広		南 房 総 市	新井 英明
	印 西 市	宮本 浩	君津支部	鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄		木 更 津 市	細野 暢
	富 里 市	大澤 弘		君 津 市	平野 宏行
	酒 々 井 町	小池 秀和		富 津 市	澤田 正弘
香取支部	栄 町	根本 貴博		袖 ヶ 浦 市	阿津 好幸
	香 取 市	天野 敏秀			
	神 崎 町	椿 真寿男			
	多 古 町	工藤 和明			
	東 庄 町	高橋 浩一			

令和7年度 千葉県少年女性防火委員会及び 千葉県女性防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年女性防火委員会(会長 石橋 毅)は、令和7年5月19日、千葉県消防学校において開催され、令和6年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和7年度の事業計画及び歳入歳出予算について審議し、全議案が原案どおり承認されました。

また、千葉県女性防火クラブ連絡協議会は、令和6年5月27日、千葉市内において開催され、令和6年度事業報告及び歳入歳出決算、令和7年度の事業計画及び歳入歳出予算が原案どおり承認されました。また、会長には、佐々木喜代枝氏(千葉市少年女性防火委員会理事)、副会長に松島和枝氏(市川市女性消防クラブ会長)、小林トキ氏(鎌ケ谷市女性防火クラブ連絡協議会長)が選任されました。

令和7年度千葉県少年女性防火委員会及び女性防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)防火委員会研修会	令和7年9月26日 共催 ・日本防火・防災協会 ・千葉県少年女性 防火委員会 ・千葉県女性防火 クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 1 講演等 (1)住宅防火対策 (2)防災知識等に関する講演 2 優良女性防火クラブの事例発表
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発	令和7年4月 ～令和8年3月	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため、小・中学生から防災ポスターを募集し、「防火・防災ポスター展」を千葉県と共催して開催するとともに、秋の火災予防運動期間中に全国火災予防運動ポスター(県・消防(局)本部・消防協会との連名)を印刷・配布する。
(2)千葉県女性防火クラブ 連絡協議会への助成	令和7年4月 ～令和8年3月		千葉県女性防火クラブ連絡協議会の活動経費の一部を助成する。
(3)全国女性消防操法 大会への助成	令和7年10月28日		神奈川県横浜市(赤レンガ倉庫イベント広場)大会に出場する隊員へ一部を助成する。
3. 諸事業への参加協力 (1)関東ブロック会議	令和7年10月31日	東京都	関東ブロック間での相互交流・研修・情報交換を行う「令和7年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」が東京都で開催される。
(2)諸事業への 参加協力	令和7年10月30日 令和7年10月31日 令和8年1月23日	東京都 東京都 東京都	・女性防火クラブ全国集会 ・第24回応急手当普及啓発推進会議 ・全国女性防火クラブ連合会総会
4. 地区活動	令和7年4月 ～令和8年3月	市町村消防本部	・春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員及び消防関係者と密接な連携のもと、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。
5. 諸会議	令和7年5月21日 令和7年5月27日	千葉市 ポートプラザちば	千葉県少年女性防火委員会 千葉県女性防火クラブ連絡協議会
6. 防火大会及び表彰	令和8年3月17日 共催 ・千葉県 ・千葉県消防協会 ・千葉県少年女性防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年女性防火委員会の共催による「第76回千葉県消防大会」において、「第40回千葉県少年女性防火大会」を開催し、幼年消防クラブ、少年消防クラブ、女性防火クラブの優良3団体へ千葉県少年女性防火委員長表彰を行う。

第50回消防救助技術千葉県大会

千葉県消防長会

令和7年5月22(木)千葉県消防学校において、第50回消防救助技術千葉県大会を開催しました。
本大会には、県内30消防本部から170組487名の隊員が出席し、7種目(基礎訓練2種目・連携訓練5種目)において平素練磨した救助技術の成果を発表するとともに、大会を通じて、隊員相互の連帯意識の高揚を図りました。
各訓練の結果と上位大会へ出場する隊員は以下のとおりです。

開会式

【隊員宣誓】

船橋市消防局
北村 勇人



基礎訓練

【はしご登はん訓練】

習志野市消防本部
寺内 純平(県1位)
(全国大会出場)



【ロープブリッジ 渡過訓練】

長生郡市広域市町村圏
組合消防本部
矢部 昌吾(県1位)
(全国大会出場)



連携訓練

【ロープ応用登はん訓練】

・流山市消防本部
小林 涼平・松田 尚樹
(県1位・全国大会出場)



【ほふく救出訓練】

匝瑳市横芝光町消防組合消防本部
高野 純樹・江波戸 純一
佐藤 竜生
(県1位・全国大会出場)



【引揚救助訓練】

- ・成田市消防本部(県1位)
菅澤 諒介・菅澤 宙・野平 直克・笠松 勇志・作田 勇大
- ・千葉市消防局
田村 翼・内藤 誠人・渡辺 隆司・三瓶 清大・笠野 湧真
- ・市原市消防局
池田 侑弥・小磯 将人・石山 恭也・石井 太喜・佐久間 知也
- ・野田市消防本部
越後谷 祐司・戸塚 祐希・大湖 謙也・小久保 耀太・武田 啓吾



成田市消防本部(県1位)

関東地区指導会 出場4チーム

【ロープブリッジ 救出訓練】

- ・市川市消防局(県1位)
岡村 圭祐・飯迫 諒・名塚 智治・中島 翼
- ・千葉市消防局
藤崎 亮介・宮川 成人・永塚 蘭斗・中田 知明
- ・印西地区消防組合消防本部
山崎 裕貴・藤井 祐人・横山 啓介・加藤 大地
- ・市原市消防局
中村 竜也・塩畑 篤・粕谷 翼・常住 悠斗



市川市消防局(県1位)

関東地区指導会 出場4チーム

【障害突破訓練】

- ・千葉市消防局(県1位)
秋山 弘貴・石橋 陸・後藤 裕雅・大野 錬・野崎 佑紀
- ・君津市消防本部
細野 湧紀・古茶 翔汰・鈴出 悠也・大瀬 友博・平野 省吾
- ・市川市消防局
鈴木 俊希・早野 竜也・川面 敬祐・吉村 虎之助・平川 拓叶
- ・柏市消防局
菅田 峻馬・遠藤 文弥・星野 友昭・井上 虎偉・杉本 光太郎



千葉市消防局(県1位)

おわりに

来る7月18日(金)の関東地区指導会(神奈川県)及び8月30日(土)の全国大会(兵庫県)に、千葉県代表として出場される隊員のご活躍を期待するとともに、皆様からのご声援お願いいたします。

わが町の消防団 ① 松戸市消防団

松戸市は、都心から20km圏内に位置し、千葉県内の東葛飾地域（北西部）の一翼に位置しています。西は江戸川を境に東京都葛飾区、埼玉県三郷市と接し、南は市川市、東は鎌ヶ谷市、東から北にかけて柏市、流山市と接しています。市域面積は61.38km²で東西11.4km、南北11.5kmとほぼひし形状の広がりとなっています。

また、古来、交通の要衝にあり、江戸時代には宿場町として栄えるなど古い歴史を誇る町です。その面影を残す多くの古刹・名刹があり、国・県の指定文化財が残されています。なお、令和5年に市制施行80周年を迎え、令和6年には、人口が50万人に到達しました。

我が松戸市消防団は、小嶋功団長以下510名、1団10方面隊36個分団で構成され、消防ポンプ自動車8台、小型動力ポンプ積載車34台を配備し、活動しています。

1年間の主な行事を紹介しますと、4月に各種消防団会議、5月に水防演習、消防団の基礎となる規律等を学ぶ新任団員・新任幹部団員研修、6月及び7月には消防操法の訓練を行い、1月には消防出初式、公務災害防止研修があります。その他、火災予防運動や年末年始火災特別警戒などを行なっています。

また、地域住民の災害対応力を強化するため、町会・自治会が主催する防災訓練で応急

手当や消火器の取扱い訓練、小学4年生から高校3年生で構成する松戸市少年消防クラブのクラブ員に規律訓練を指導するなど、老若男女問わず、地域住民からの厚い信頼を得ています。

消防団は全国的に団員数の減少や団員の就業形態の変化など、様々な課題に直面しています。松戸市においても例外ではなく、団員を確保する対策と

して、各種広報媒体の活用、消防音楽隊による入団促進や団員自らが入団募集を行うほか、消防団を応援する「松戸市消防団応援の店」の設置をはじめ、学生消防団活動認証制度の制定、入団要件の緩和、退団勧奨年齢の引上げなど、様々な事業を展開しており、令和7年4月1日現在の団員数は、昨年同時期と比較し14名増加となり、一定の成果が得られています。

今後も松戸市消防団は、団員の確保をはじめ、地域防災力の充実強化・活性化を推進し、地域防災力の中核的存在として、住民の安心・安全を確保するため、日々邁進してまいります。



わが町の消防団 ② 富里市消防団

富里市は、明治22年町村制の施行により十三の村が集まり「十三の里（村）」から富里村と命名。昭和46年に東関東自動車道の開通、昭和53年には新東京国際空港（現成田国際空港）の開港により人口は増加を続け、平成14年4月1日には千葉県で33番目の市「富里市」としてスタートを切りました。

当市は、千葉県北部の北総台地の中央部、南北約11キロメートル、東西10キロメートル、面積53.88平方キロメートルを有し、東京都心から東に50～60キロメートル圏、成田空港から西に4キロメートルほどに位置し、高崎川・根木名川の源をなし、肥沃な農地や自然環境にも恵まれ、首都近郊の食糧供給基地として農業も盛んです。なかでも特産のスイカは出荷量全国上位として名を馳せ、毎年6月に開催される「富里スイカロードレース大会」には、全国からたくさんのランナーが集まります。



当市の消防団は、昭和22年5月に消防団令交付施行、同年8月に富里村消防団が設置されました。令和7年度は、大澤弘

消防団長の下、団長を含む団本部、19分団総勢339名で構成されており、団本部指揮車1台、消防ポンプ自動車8台、小型動力ポンプ積載車12台の合計21台の消防車両を配備し、団員たちは「自分たちの地域は自分たちで守る。」という使命感を持ち、防災のリーダーとして日夜消防活動に従事しています。

本年の主な行事としまして、1月に多数のご来賓を招き消防出初式を挙行。消防職団員の功績が認められ、千葉県知事、千葉県消防協会や印旛支部から表彰を受け、団員たちの士気高揚、そして団結強化が図られました。3月には春季火災予防運動の一環として警戒巡視、実災害を想定した河川から吸水する中継送水訓練を行いました。5月はポンプ点検・団員研修訓練を実施。ポンプ点検後に、よりポンプ操作を習熟していただくため、メーカー技師による取扱講習と、団員研修訓練では、新入団員のホース取扱いなど基礎訓練を行いました。夏には消防団機庫巡視、秋から冬にかけて、災害現場での活動を見直すため基本動作確認訓練を実施、消防操法選考会、秋季火災予防運動及び年末特別警戒の一環として警戒巡視を実施する予定です。



令和7年度の取組としまして、消防団の力向上モデル事業の一環として消防団員が所属する分団に配備されている消防車両を運転出来るように準中型(中型)等運転免許資格取得講習事業を実施、これにより、災害時に即時対応力が向上、地域防災力の向上に繋がります。

近年、地震災害、大型台風や集中豪雨などの自然災害が日本各地で発生し被害が相次いでおります。当市においても台風などで過去に甚大な被害が発生した、その際に経験した活動の中で、消防団が地域に密着した地域防災力の要であると認識しました。この経験を活かし、訓練や資機材を充実させ、地域防災力維持及び強化を図るとともに、消防活動の必要性を地域住民にしっかり伝え、また、若い世代が入団しやすい環境づくりに積極的に取り組み、消防団活動のPRも広く実施して参ります。そして、「自分たちの地域は自分たちで守る。」の使命感の下、市民の安全・安心の街づくりに努めてまいります。



東 西 南 北

東 西
南 北

都市ガス漏えい初動対応研修実施！

柏市消防局

令和6年10月10日(木)、11日(金)、柏市消防局では、京葉ガス株式会社緊急保安研修センターで同社社員を講師として、都市ガス漏えい初動対応研修を実施しました。

研修では、都市ガスに係る基礎知識を習得するとともに、訓練配管からガスを漏えいさせ、測定器等で漏えい箇所の特定及び対処方法を体験するなど、大変貴重な経験となりました。



都市ガス基礎知識研修風景



ガス漏えい対応説明

東 西
南 北

救急協力者に消防長感謝状を贈呈

鎌ヶ谷市消防本部

鎌ヶ谷市消防本部では、令和6年11月8日(金)、救急協力者へ消防長から感謝状を贈呈しました。

本事案は、令和6年9月30日(月)東武鉄道新鎌ヶ谷駅ホームで心肺停止状態となった男性に対して、現場に居合わせた乗客3名と駅員2名が連携し、迅速な119番通報、適切な胸骨圧迫、AEDによる電気ショックを実施したものです。

この男性は、協力者の適切な救命処置により、後遺症もなく無事に全快いたしました。



東 西
南 北

消防団中継送水訓練を実施

柏市消防局

柏市消防局は令和6年11月10日(日)に、消防団員の連携強化を目的とした訓練を実施しました。この訓練では、消防ポンプ自動車3台、可搬ポンプ5機による、総延長約1,100メートル(ホース56本使用)に及ぶ長距離中継送水及び現場活動に即した無線交信が行われ、実践的なスキルの向上が図られました。

また、訓練終了後には検証会が開催され、各分団に割り当てられた指導員からのフィードバックが実施されました。これにより、団員の知識向上や技術の伝承が促進されました。

市民の安心と安全を守るため、今後も継続して訓練を実施し、より一層の連携強化に努めてまいります。



東 西 南 北 消防団による「火の用心」市内夜警活動を実施

銚子市消防本部

銚子市消防団では、令和6年11月14日(木) 秋季火災予防運動にあわせて、市街地で女性と学生で構成する第11分団による市内夜警活動を、拍子木の音と「火の用心」という掛け声を唱えながら実施しました。

この活動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を目的として実施しています。この活動により、市民の火災予防に対する意識が向上することを願います。



東 西 南 北 令和6年度市原市消防団合同訓練！

市原市消防局 南総消防署

市原市消防団南総支団及び加茂支団は、市内の広大な地域を管轄とし、道路狭隘地区、水利不足地区も多いことから、地域防災力の要である消防団員の災害対応能力の向上を図るため、市内では初の試みとなる南総支団・加茂支団合同の訓練を実施しました。

管轄南総消防署長の講義を実施後、防火水槽から約1kmに亘り小型動力ポンプ27台を配置し、遠距離中継送水訓練を実施しました。結果、知識や技術を習得したことで災害対応能力の向上が図られました。

これからも「自分たちの故郷は自分たちで守る」を合言葉に、迅速な災害対応を図れるよう訓練を続けてまいります。



東 西 南 北 千葉県消防長会総務委員会研修会を実施

香取広域市町村圏事務組合消防本部

令和6年11月22日(金)、香取市にある「みんなの賑わい拠点コンパス小野川ホール」にて、株式会社アームレスキュー 代表取締役 田中章氏を講師に迎え、「次世代のリーダー育成」と題して千葉県下の消防職員約100人が参加し、リーダーの育成方法や定年引上げに伴う効果と課題等について実例を踏まえながら、学びました。参加した職員からも早速実践してみようという声が聞かれ非常に有意義な研修となりました。



東 西 南 北 令和6年度火災予防ポスター展表彰式を開催

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部

佐倉市八街市酒々井町消防組合では、令和6年11月13日(水)に火災予防ポスター展表彰式を開催しました。

火災予防ポスター展は、毎年佐倉防火安全協会との共催により、火災予防の普及を図るため、組合管内の小学生に火災予防に関するポスターの募集を行っています。

今年度は31校から442点の作品応募があり、最優秀賞の作品は令和6年度の火災予防オリジナルポスターとして組合管内に掲示しています。



東 西 南 北 銚子市役所消防活動訓練を実施

銚子市消防本部

銚子市消防本部では、令和6年11月22日(金)銚子市役所防災訓練において消防活動訓練を実施しました。市長をはじめ多くの職員参加の下、大地震を想定した初期行動や避難誘導など職員の対応による緊張感ある訓練が展開されました。10月に運用開始した無人航空機(ドローン)による、被害状況及び要救助者の把握などを実施し、その有効性を確認することが出来ました。今後も、市民の安全、安心に努めてまいります。



東 西 南 北 女性消防吏員活躍推進研修会を開催

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部

佐倉市八街市酒々井町消防組合では、令和6年11月29日(金)、総務省消防庁の「女性消防吏員活躍推進アドバイザー制度」を活用し、女性消防吏員活躍推進研修会を開催しました。

研修会では、豊橋市消防本部から原田小砂子氏を講師としてお招きし、女性消防吏員の採用促進に向け、時代に即した広報、採用ガイダンス、女性消防吏員との関わり方、職場環境の整備に向けた実践的な取り組み等についてご講義いただきました。当日は近隣消防本部をはじめ、当消防組合から幹部職員を含めた約100名の職員が参加し、大変有意義な研修会となりました。今後も、性別に関係なく誰もが働きやすい環境作りに努めてまいります。



研修会の状況

東 西 火災燃焼実験研修会を開催 南 北 松戸市消防局

松戸市中央消防署、小金消防署及び五香消防署の火災調査を担当する毎日勤務職員は11月18日(火)、職員41名に対して火災燃焼実験研修会を開催した。

この研修会では、現場での火災・非火災の判断材料にすることを目的に、鯖を魚焼きグリル、即席カップ麺を電子レンジで調理する等、様々な食品を加熱する過程や結末を実験した。

実際に受講した職員からは、考え方の再確認ができたので今後の火災原因調査へ活かしていきたいとの意見があり、知見と火災調査能力向上に努める有意義な研修となった。



東 西 夜間特別査察を実施 南 北 松戸市消防局

松戸市消防局は令和6年11月28日(木)、市内繁華街にて、主に夜間営業を行うテナントが入居している建物に対し、消防法令に基づく効果的な指導を行うことを目的に、無通告による夜間特別査察を実施しました。

夜間に立入検査を実施することで、営業中の防火管理状況、避難経路及び防火施設の維持管理状況、放火防止策や火気取扱い状況等を確認でき、その場で適正な指導が行えます。

立入検査は、消防局予防課と松戸警察署生活安全課と合同で実施し、違反があったテナントに対しては、市民が安全に店舗を利用できるよう関係者へ指導しました。



東 西 鉄道車両事故等対応訓練を実施 南 北 柏市消防局

柏市消防局西部消防署では、令和6年11月20日につくばエクスプレス総合基地において、鉄道車両事故等対応訓練を首都圏新都市鉄道社員様と実施しました。

実車両を使用したジャッキアップ模擬訓練と車内からの避難誘導訓練を行い、避難誘導訓練では各種搬送資機材を活用したり、徒手による搬送など、様々な救出要領を確認することができました。

首都圏新都市鉄道社員様からも「有意義な訓練となりました。」と好評を得ました。

今回の訓練を活かし、円滑な救助活動が行えるよう、引き続き関係機関との連携を密にし活動してまいります。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和7年7月・8月

7月31日 第61回 市町村消防長・消防団長会議(市原市市民会館)

8月19日 令和7年度 防火・防災ポスター表彰式

30日 第53回 全国消防救助技術大会(兵庫県)

2025年度 全国統一防火標語
「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

令和7年 夏の交通安全運動

7月10日(木)から7月19日(土)

スローガン

～ヘルメット かぶるあなたは かっこいい～

<表紙の説明>

第45回九都県市合同防災訓練 千葉県会場(いすみ市)

いすみ市消防団は、令和6年10月20日に開催された「第45回九都県市合同防災訓練 千葉県会場(いすみ市)」において、応急救護訓練、救出救護訓練及び一斉放水訓練に参加しました。

大規模な地震発生を想定した訓練を行い、発災時における消防団としての役割、行うべき活動内容を確認し、関係機関との連携強化を図りました。

今後もいすみ市消防団では、市民の安心安全のため、災害発生時に迅速な消防活動が行えるよう、定期的な訓練を実施し、地域防災力の向上に努めてまいります。

